

名古屋・尾張労働災害防止大会

特別講演 **南海トラフ地震に備え産業防災の推進を！**



最大死者
予想全国で
32万人



講師 **福和伸夫 氏**
名古屋大学名誉教授
あいち・なごや強靱化共創
センター長

講演 **災害事例に学ぶ・・・労災リスクの低減！**



14年間で休業
4日以上死傷者
28%増加

講師 **新徳達二 氏**
新徳労働安全コンサルタント
事務所 所長
労働安全コンサルタント



令和7年3月3日(月) 13:30～16:30 ウィンクあいち大ホール
無 料(資料代1,000円/構内協力会社は資料代も無料)

主催 名北・名古屋南・名古屋東・名古屋西・一宮・半田・瀬戸・津島・江南 各労働基準協会
後援 愛知・豊橋・岡崎・刈谷・豊田・西尾 各労働基準協会

名古屋・尾張労働災害防止大会 ご案内

令和5年の労働災害による休業4日以上死傷者数は全国で135,371人となりました。この数字は、リーマンショック時の平成21年以降28%増加しており、忌々しき状況で、企業は労働災害を減少させる対策を行うことが必要です。

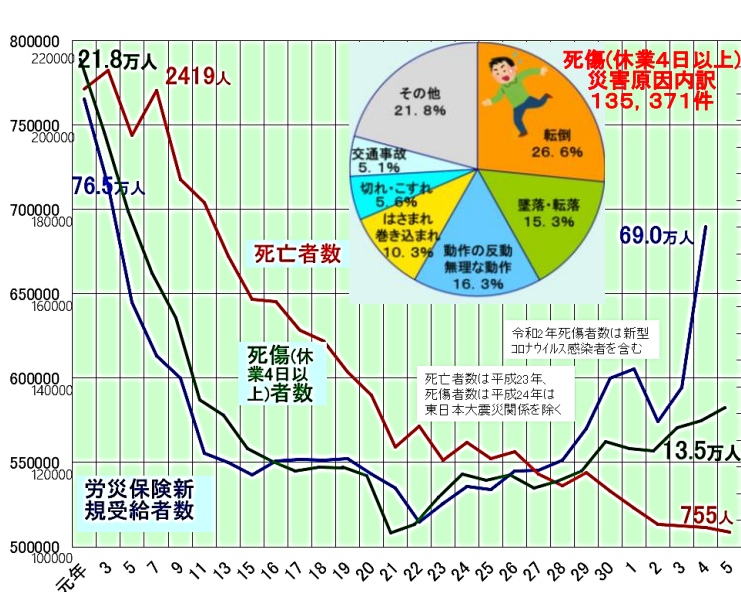
また、発生が懸念される東海、東南海、南海を震源域とする南海トラフ地震では、全国の被害予想は最悪死者32万人、建物全壊238万棟、経済被害220兆円とされています。未曾有の災害は企業にも多くの被害をもたらし、平成23年の東日本大震災ではこの年の全国の労働災害死亡者の56%の1314名が震災関係であり、廃業、長期の休業に至った企業も数多く見受けられました。多くの大都市を巻き込む南海トラフ地震では、企業と日本経済が被る影響は図りしれません。

そこで、名古屋・尾張地区の各労働基準協会では、全業種に向けた労働災害防止をテーマに「**労災リスクの低減**」「**南海トラフ地震に備え産業防災の推進**」について焦点を当て「**名古屋・尾張労働災害防止大会**」を開催いたします。ぜひ、多数の皆様にご参加いただきますようお願い申し上げます。

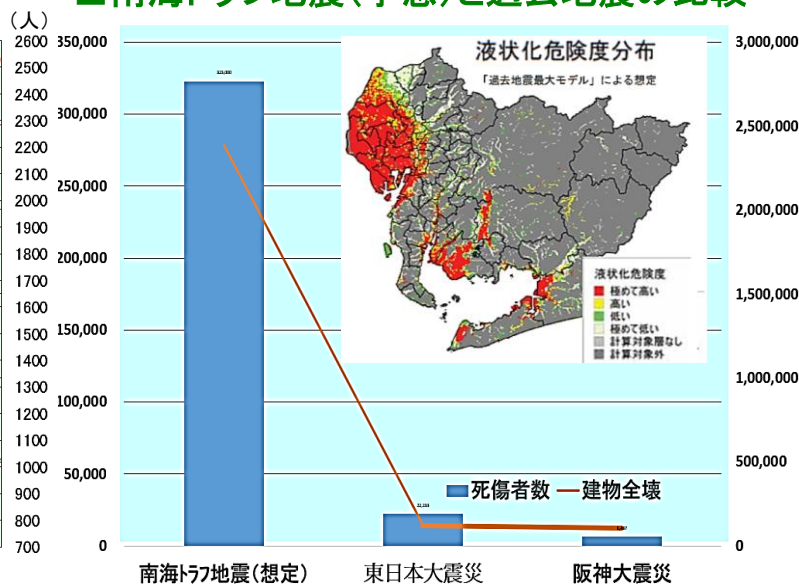


前回大会の様子

■労働災害発生状況(全国)



■南海トラフ地震(予想)と過去地震の比較



■大会概要

1. 日時 令和7年3月3日(月) 13:30~16:30

2. 会場 ウィンクあいち 大ホール
名古屋市中村区名駅4丁目4番38号

※画像・音声が多少不鮮明となりますが、インターネット参加も可能です。
※インターネット参加はオンデマンド配信です。開催当日のライブ配信ではありません。

3. 対象 事業主、安全衛生・労務人事担当者等

4. 会費 無料 ※資料代1,000円(構内協力会社は資料代も無料となります)

5. 定員 500名(会場定員800名)

大会内容

挨拶

半田労働基準監督署長

石川真一氏

安全講話

「第14次労働災害防止推進計画」と「安全経営あいち®」

半田労働基準監督署 安全衛生課長

松井賢介氏

昨年度から「第14次労働災害防止推進計画」がスタートしました。愛知労働局及び管下の労働基準監督署では、同計画の中核的な施策として「安全経営あいち®」の推進を掲げています。今回は、「第14次労働災害防止推進計画」が目指すべき社会、その社会実現のための「安全経営あいち®」の概念等についてご説明いたします。

講演

災害事例に学ぶ・・・労災リスクの低減

新徳労働安全コンサルタント事務所 所長

労働安全コンサルタント

新徳達二氏



【講師プロフィール】清水建設(株)入社、名古屋支店管内の建築現場に配属。平成03年工事長を拝命現場管理に通算約28年従事。平成9年岐阜営業所安全担当(安全長)に任じられる。平成13年名古屋支店安全環境部長を拝命。店社安全スタッフとして通算12年従事。平成22年定年退職。平成23年労働安全コンサルタント事務所開設。

企業の生産現場では、日々安全管理活動が行われている。その活動の目的は何か、安全とは何か、リスクとは何かを根源的に問う必要がある。労働災害が発生すると、原因を明らかにし、対策のルール化が行われている。これは「後追いの安全」である。現在、重要な災害防止活動として事前にリスクの程度を調査し、打ち手を決める「先取りの安全」が求められる。災害はリスクを放置した結果であることが多い。現場の管理監督者の使命は労働災害(労災)リスクの低減である。

特別講演

南海トラフ地震に備え産業防災の推進を!

名古屋大学名誉教授

あいち・なごや強靱化共創センター長

福和伸夫氏



【講師プロフィール】名古屋大学大学院修了後、清水建設にて10年間原子力耐震研究に従事した後、名古屋大学に異動。工学部助教授、先端技術共同研究センター教授、環境学研究科教授、減災連携研究センター教授を経て、2022年定年退職。地震工学・建築耐震工学に関わる教育・研究に携わると共に、国や自治体の防災施策や、防災・減災活動に従事。日本建築学会賞や防災功労者内閣総理大臣表彰などを受賞。

昨年発生した能登半島地震や日向灘の地震を受け、地震防災への関心が高まっている。また、防災庁の設立に向けた検討も始まっている。年度内には、南海トラフ地震の新たな被害予測結果や対策方針も示される予定である。何れ発生する南海トラフ地震を前に、産業界の建物や住宅の耐震化が遅々として進んでいない。このままでは、国家存続の危機を迎える。能登での教訓と南海トラフ地震の正体を学び、産業防災を本格化させたい。

●お申込み方法 次のいずれかの方法でお申込みください。

- ①事前に資料代をこの案内の申込書・参加券とともに、名北労働基準協会事務局までお持ちください。
- ②事前に下記の申込書を(一社)名北労働基準協会までFAXでお送りいただきお申込みください。
お申込み完了後、事務局より請求書をお送りしますので、資料代を開催14日前までに銀行振込をいただくか、当日会場の受付で資料代をお支払いください。
※インターネット参加の方は、請求書と合わせて動画視聴の手順をお送りいたします。お支払いは銀行振込にてお願いします。

●インターネット参加について

- ・オンデマンド配信です。(開催当日のライブ配信ではありません)
- ・令和7年3月10日(月)より視聴が可能です。
- ・動画視聴の手順、パスワードは請求書と合わせてお送りします。
※構内協力会社の方にはお申込み完了後順次お送りします。
- ・資料は名北労働基準協会のホームページからダウンロードをお願いします。
- ・視聴可能期間は一週間です。

ウインクあいち 大ホール



- ・JR名古屋駅桜通口から：
ミッドランドスクエア方面 徒歩5分
- ・ユニモール地下街5番出口から：徒歩2分
- ・名駅地下街サンロードから：
ミッドランドスクエア、マルケイ観光ビル、名古屋クロスコートタワーを經由徒歩8分

申込要領		申込書にご記入いただき、下記協会へFAXいただくとともに、会場参加の方は当日受付へご提出ください。インターネット参加の方は、上記お申込み方法にもあるように、請求書と合わせて動画視聴の手順、パスワードをお送りします。			
名称	所在地	電話番号	FAX番号	対象地区	
(公社)愛知労働基準協会	〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-26	(052)221-1438	(052)204-1268	愛知県以外の地域	
(一社)名北労働基準協会	〒462-8575 名古屋市北区清水1-13-1	(052)961-1666	(052)962-1670	中/東/北/守山区/春日井市/小牧市	
(一社)名古屋南労働基準協会	〒455-0014 名古屋市港区港栄1-2-2	(052)651-9246	(052)651-1411	中川/港/南区	
名古屋東労働基準協会	〒467-0863 名古屋市瑞穂区牛巻町8-9 渡辺ビル2階	(052)882-3909	(052)883-3586	千種/昭和/瑞穂/熱田/緑/名東/天白区/豊明/日進市/愛知郡東郷町	
名古屋西労働基準協会	〒450-0003 名古屋市中村区名駅南1-5-17 ネットプラザ柳橋ビル6階	(052)581-8086	(052)581-8089	中村/西区/清須/北名古屋市/西春日井郡	
豊橋労働基準協会	〒440-0874 豊橋市東松山町19	(0532)54-2131	(0532)54-2130	豊橋/豊川/蒲郡/新城/田原市/北設楽郡	
岡崎労働基準協会	〒444-0831 岡崎市羽根北町1-3-8	(0564)52-3692	(0564)54-0739	岡崎市/額田郡	
一宮労働基準協会	〒491-0044 一宮市大宮1-3-6 グランドメゾン大宮1階	(0586)48-5495	(0586)48-5496	一宮/稲沢市	
(一社)半田労働基準協会	〒475-0902 半田市宮路町151-32	(0569)21-4440	(0569)21-4441	半田/常滑/東海/知多/大府/知多郡	
(一社)刈谷労働基準協会	〒448-0853 刈谷市高松町1-29 ハートヒルズ刈谷ビル5階	(0566)21-6337	(0566)21-6366	刈谷/碧南/安城/知立/高浜市	
豊田労働基準協会	〒471-0826 豊田市トヨタ町1番地 トヨタ会館G階	(0565)28-9411	(0565)24-3922	豊田/みよし市	
瀬戸労働基準協会	〒489-0805 瀬戸市陶原町1-8 瀬戸陶磁器会館内	(0561)82-2575	(0561)59-3575	瀬戸/尾張旭/長久手市	
津島労働基準協会	〒496-0044 津島市立込町3-26 ツシマウール会館内	(0567)26-4603	(0567)28-7390	津島/愛西/弥富/あま市/海部郡	
江南労働基準協会	〒483-8164 江南市木賀東町新塚220-1	(0587)55-2341	(0587)55-6125	江南/犬山/岩倉市/丹羽郡	
西尾労働基準協会	〒445-0062 西尾市丁田町五助6-1 山田ビル4階4D	(0563)56-0244	(0563)56-0244	西尾市	
振込先(実施機関)	三菱UFJ銀行 黒川支店 普通預金 No.1398401				
一般社団法人 名北労働基準協会	一般社団法人 名北労働基準協会 ※恐れ入りますが、振込手数料はご負担願います。				

「名古屋・尾張労働災害防止大会」 申込書・参加券 (コピー可)

※予めFAXのうえ、会場参加の方は、資料代1,000円を添えて 当日会場受付にご提出ください。

開催日 令和7年3月3日

申込日	年	月	日
-----	---	---	---

事業場名			
所在地	〒	TEL FAX	{ } -
ご出席者 職氏名	職名	氏名	参加方法 (□にレを付してください)
			<input type="checkbox"/> 会場参加 <input type="checkbox"/> インターネット参加
ご担当者 職氏名	職名	氏名	参加方法 (□にレを付してください)
			<input type="checkbox"/> 会場参加 <input type="checkbox"/> インターネット参加
ご担当者 職氏名		※資料代 支払時期	年 月 日

構内協力会社等 (資料代無料)

※資料代支払時期はインターネット参加の場合のみご記入ください

社名	職名	氏名	参加方法 (□にレを付してください)
			<input type="checkbox"/> 会場参加 <input type="checkbox"/> インターネット参加
			<input type="checkbox"/> 会場参加 <input type="checkbox"/> インターネット参加

①構内協力会社等は、後日「無料参加券」を上記ご担当者宛にお送りいたします。インターネット参加の場合は視聴用パスワードと資料をお送りいたしますので、各社にお渡しいただきますようお願いいたします。

②記入欄が足りない場合は、コピーを取りご記入ください

この出欠票でご提供いただいた個人情報、今回お申し込みいただいた名古屋・尾張労働災害防止大会の参加者資料として使用し、参加者の同意なく目的外の利用を行うことはありません。 R7.2R